

## 支部だより

### 学生諸君、来たれ杜の都へ！

～宮城朝陽同窓会・活動紹介～

当会は、宮城県内に在住する府立六中・都立新宿高校出身者の集いであり、実業界をすでに卒業されたOBの方のほか、現役社会人や学生からも広く参加を募っております。

年代を問わない交流とアットホームな雰囲気に参加者の皆さんから好評であり、転勤などで宮城県を離れてもなお会員に名を連ねていただいたうえ、同窓会懇親会の折にはわざわざ懐かしい仙台へ駆けつけて下さる方も少なくありません（リピーター多数！）。

昨年は、7月26日に6（回）平川会長、4岩井副会長のもと、定例の同窓会懇親会を開催いたしました（於：ホテル法華クラブ仙台）。本部からは秋山事務局長がご来仙。母校の進学事情や部活動等の最新情報のほか、「母校境界のいま・むかし」をスライドでご披露下さいました。これは、長く東京の地を離れている我々にとってなんとも懐かしく嬉しいお土産であり、出席者一同、はるか〇十年前にタイムスリップ。高校時代に戻り、想いを馳せておりました。

さて、これまで当会には学生さんが多数在籍しており、会として大事に育ててまいりました。これら学生会員は同窓会において、社会人の先輩方と酒を酌み交わしながら人生談義や処世術など数々の薫陶を受けるなど、大学のゼミ・サークルとも異なった、いわば「人間道場」的な場を提供してまいったものと当会は自負しています。そして、みな社会へと立派に巣立っていったのです。

かく申す私（38小田島）も、学生時代をこの仙台で謳歌していた折、この不思議な人間道場の虜となり、それが高じて(?)東北電力に入社。今日に至っております。現在、同窓会事務局として、当時いただいたご恩の万分の一でもお返しできれば、と希っているところ

です。

ところが…！！ このように大切にお預かりし育ててきた学生会員が最近「ゼロ」という誠に悲しい状況が続いています。これは、何よりも近年の新宿高校卒業生の在仙大学入学者が皆無ということに起因しています。

仙台には、東北大学、宮城教育大学、宮城大学など国公立のほか、東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学など私立伝統校も多く、「学都仙台」と称されるほど、街は多くの学生さんで賑わい活気に溢れています。また、申すまでもなく「杜の都仙台」は、美しい山紫水明の地でもあります。このようにアカデミックと素晴らしい自然環境を兼ね備えた、人情溢れるみちのくの地において、学生時代を思う存分満喫してみるのも一つの青春のあり方かと思えます。

そこで、本誌をご覧になってらっしゃる母校の生徒諸君には、ぜひ在仙大学の受験をアピールいたします。この素晴らしい東北・仙台の地で思いっきり自らを磨いてみませんか！

都教育委員会より「進学指導特別推進校」の指定を受け、ますます躍進する新たな新宿高校には、「第一歩を踏み出す」勇気のある生徒諸君が多くいることを信じて止みません。

学生会員皆無の今、お越しいただいた学生さんは、当会でもこれまで以上に大切にされること請け合いです（私が保証します!?!）。会員一同、首を長くしてお待ちいたしております。

宮城県に就職・転勤・入学などでお越しになられた方は、末尾事務局（小田島）まで、ご連絡下さい。次回同窓会懇親会のご連絡を差上げます。以上

名誉会長 中3 島内 武文

会長 6 平川 直弘

副会長 4 岩井 鐵也

事務局 38 小田島 肇

TEL・FAX 022(718)0448